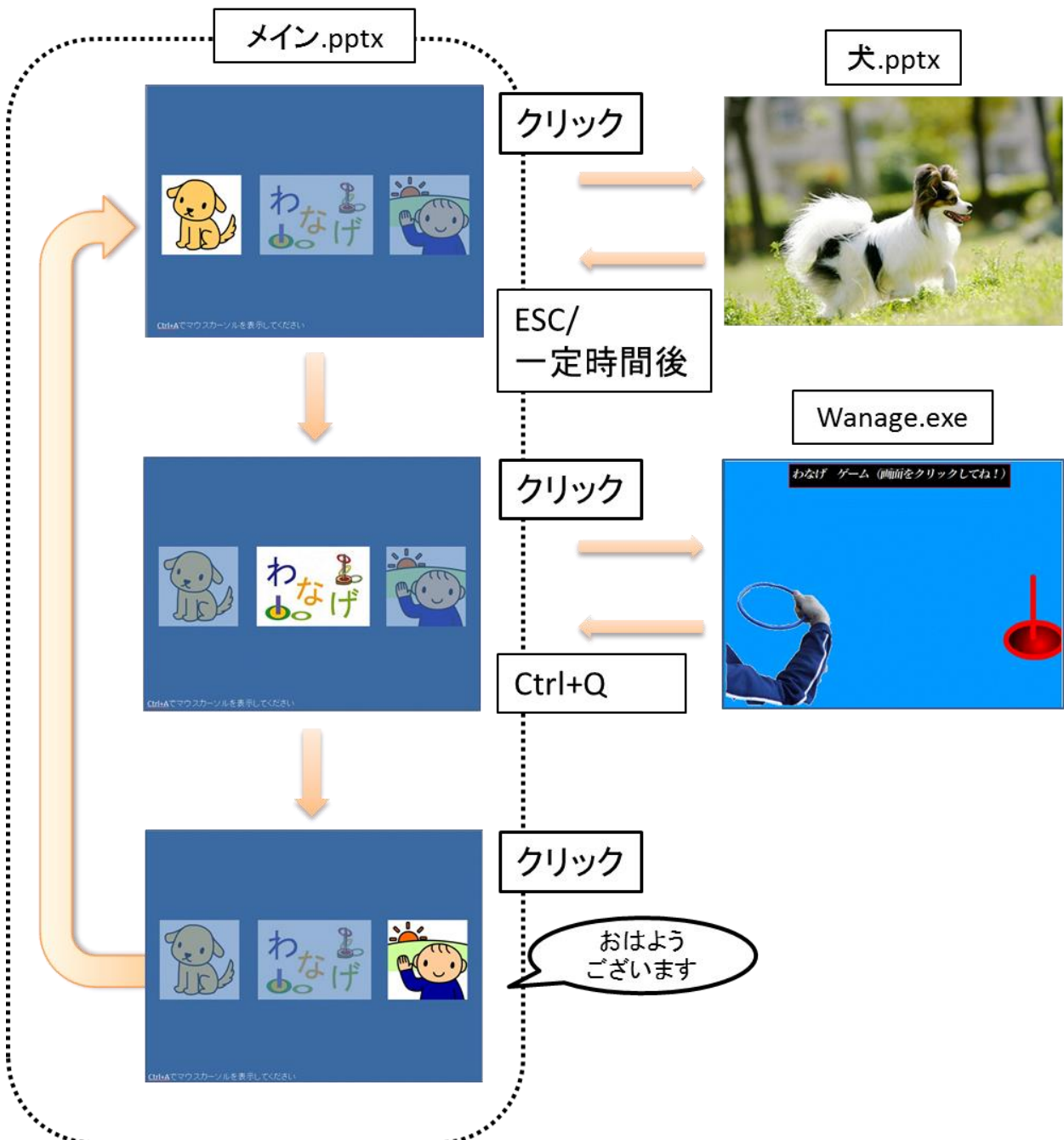



## パワーポイント教材制作講座 選択教材(オートスキャン)ソフトの制作

マイクロソフト社のパワーポイントを使って、選択課題の教材を作ります。選択はマウスの左クリックで行えますので、ジャック付きのマウスを用いることにより、操作スイッチでの選択が実現できます。オートスキャンで選択肢を選べます。

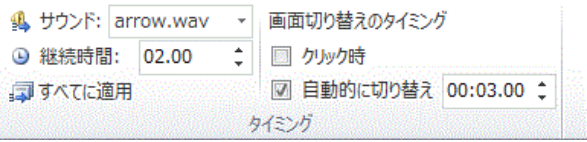
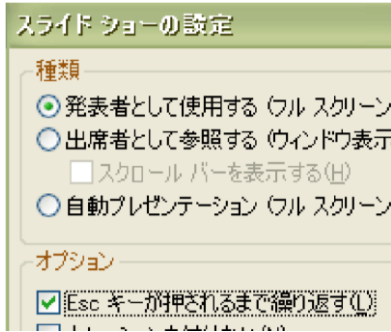



## Step 1 選択肢スライドの作成

<p>1</p>	<p><b>スライドの作成</b></p> <p>①スライドのレイアウトを白紙に変更する。 [ホーム]-[レイアウト]-[白紙]を選択</p> <p>②背景を暗めの色に設定する。 [デザイン]-[背景のスタイル]で選択</p>	
<p>2</p>	<p><b>選択肢の作成</b></p> <p>①スライド1に選択肢を配置する。 選択肢の図は「シンボル」フォルダ中にある。図のファイルをスライド上にドラッグ&amp;ドロップして、サイズを調整する。</p>	
<p>3</p>	<p><b>オブジェクトに名前を付ける</b></p> <p>①オブジェクト（スライド上に配置した図形等）の順序調整を容易にするため、オブジェクトの名前を分かりやすいものに変更する。 [ホーム]-[選択]-[オブジェクトの選択と表示]</p>	
<p>4</p>	<p><b>選択肢フォーカスの設定</b></p> <p>※このサンプルでは、フォーカスされているシンボル以外を暗くする。</p> <p>①図形「正方形／長方形」をスライド全面に配置する。 [挿入]-[図形]-[正方形／長方形]</p> <p>②↑で配置した図形上で右クリックして「図形の書式設定」を選択する。 「塗りつぶし」の「透過性」を 40%程度に、 「線の色」を「線なし」に設定する。</p> <p>③このオブジェクトの名前を「フォーカスマスク」とする。</p>	

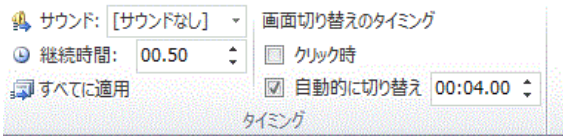
5	<p><b>注意書き</b></p> <p>① [挿入]－[テキストボックス] でテキストボックスを挿入。「Ctrl+A でマウスカーソルを表示してください」と表示する。</p> <p>※ハイパーリンクの選択にはマウスカーソルが表示されている必要がある</p> <p>②このオブジェクトの名前を「メッセージ」とする。</p>
6	<p><b>選択肢スライドのコピー</b></p> <p>①スライド1を選択肢の数（3枚）になるようスライドをコピー＆ペーストして増やす。</p> <p>※この辺で一度保存しておく。新しくフォルダを作ってその中に。</p>
7	<p><b>フォーカスするシンボルを最前面に</b></p> <p>①「オブジェクトの選択と表示」で各スライドのフォーカス対象となるシンボルを最前面に変更する。</p> <p>[並べ替え]の[↑][↓]で配置順を変更できる。</p> <div data-bbox="323 1480 644 1845" data-label="Image"> </div>



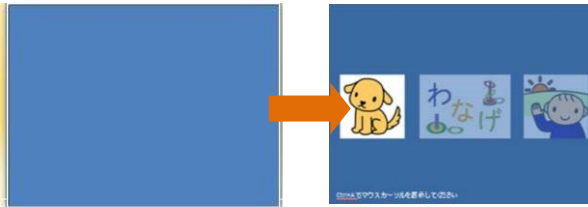

8	<p><b>スライドの自動切り替えの設定</b></p> <p>①[画面切り替え]－[画面切り替えのタイミング]の[自動的に切り替え]をチェックし、切り替え時間（3 秒程度）を設定する。サウンドを[クリック]など（右図は違う）に変更する。[すべてに適用] を選択する。</p>	
9	<p><b>スライドの繰り返し表示の設定</b></p> <p>①[スライドショー]－[スライドショーの設定] を選択する。</p> <p>②[オプション]中の「Esc キーが押されるまで繰り返す」をチェックする。</p> <p>③スライドショーを開始し、選択ボタンがスキャンされることを確認する。</p>	
10	<p><b>選択肢にアニメーション（動き）を設定</b></p> <p>① スライドでフォーカス対象シンボルを選択し、アニメーション（シーソーなど）を設定する。</p> <p>[アニメーション]－[アニメーションの追加]を選択</p>	

## Step 2 選択後に表示するスライド作成

11	<p><b>「犬」を選択した際に表示するスライドを制作</b></p> <p>①新しくパワーポイントファイルを新規作成する。</p> <p>②犬の写真を全面に配置する。</p> <p>「写真」フォルダ中の「dog_photo.jpg」</p> <p>③犬の鳴き声を挿入する。</p> <p>[挿入]－[オーディオ]－[ファイルからサウンド] を選択し、「サウンド」フォルダ中の「犬の鳴き声.wav」を選択する。</p> <p>④スピーカシンボルを選択し[再生]の[スライドショーを実行中にサウンドのアイコンを隠す]をチェックする。開始のタイミングは[自動]にする</p> <p>⑤スライドショーを実行して動作を確認する。</p>	 
----	--	--

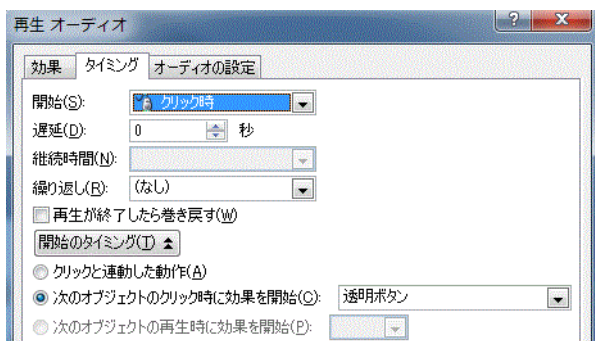
12	<p>選択肢画面への戻り方の設定 (a) 自動（一定時間後）で戻る場合</p>  <p>①[画面切り替え]-[画面切り替えのタイミング]</p> <p>中の自動的に切り替えをチェックし表示時間を設定する。</p> <p>②[ファイル]-[オプション]-[詳細設定]の「スライドショー」中の[最後に黒いスライドを表示する]のチェックを外す。</p> <p>(b) キー操作で戻る場合</p> <p>①画面切り替えのタイミングのチェックを全て外す。※Esc キーでスライドが終了する。スライド中に「Esc で戻る」と書いておくとよい。</p>
----	---

### Step 3 クリックした場合の動作の設定 ※Step 1 で作成したファイルを編集

13	<p>透明ボタンの配置</p> <p>①[挿入]-[図形]から「正方形／長方形」を選択し、スライド全面を覆うように配置する。</p> <p>②配置した図形上で右クリックして、[図形の書式設定...]を選択する。「塗りつぶし」で透過性を 100%にして透明にする。「線の色」を[線なし]とする。</p> <p>③オブジェクトの名前を「透明ボタン」とする。</p> <p>④これを他のスライドにコピー&amp;ペーストする。</p> 
14	<p>スライド1「犬」でクリックした場合の動作設定</p> <p>①スライド1の透明ボタンを選択し、[挿入]-[ハイパーリンク]を選択する。</p> <p>②クリックされた場合に表示するスライドファイルを選択する。</p> 



15	<p><b>スライド2「わなげ」でクリックした場合の動作設定</b></p> <p>①配布フォルダ中の「ソフト」フォルダの wanage.exe を作業中のフォルダにコピーする。</p> <p>②スライド2の透明ボタンを選択し、[挿入]-[ハイパーリンク]を選択する。 wanage.exe を選択する。</p>
16	<p><b>スライド3「おはよう」でクリックした場合の動作設定</b></p> <p>①スライド3を選択</p> <p>②[挿入]-[オーディオ]-[ファイルからオーディオ]で表示されるファイル選択画面で、配布フォルダ中 [サウンド] フォルダの [おはよう.wav] を選択し、[挿入] する。 スピーカシンボルが画面に表示される。</p> <p>③[アニメーション]-[アニメーションウィンドウ]で表示される [おはよう.wav] を右クリックし、タイミングを選択する。[開始のタイミング] をクリックし、「次のオブジェクトをクリック時に効果を開始」を選択し、[透明ボタン] を選択する。</p> <p>④スピーカシンボルを選択し[再生]タブの[スライドショーを実行中にサウンドのアイコンを隠す]をチェックする。</p> <p><b>【注】</b> 音声出力中にスライドの切替えが起こると音声が中断される。</p>
17	<p><b>動作確認</b></p> <p>①スライドショーを実行して、動作を確認する。問題なければ完成！！</p>



**【使用上の注意】** ハイパーリンクへの移動は、マウスカースールが表示された状態でないと実行されない。  
Ctrl+A でマウスカースールが表示される。マウスを移動させても表示されるが、しばらくすると消える場合がある。